



魅力ある社会人は

話し上手から

勤労青年が、明るくさわやかな話し方の学習を通して、正しく自分を表現し、友情を深め、よりよく生きる道をさぐることを趣旨として、県教育委員会が『話し方シリーズ』を開講します。

期日 第一部十月十四日～十月十五日(一泊二日)

第二部十月二十二日～二十三日(一泊二日)

参加対象 勤労青年および話し方を学習したい者

会場 県立東金青年の家
県立東金青年の家
申込先 県立東金青年の家
☎04755④1301
〒283 東金市松之郷270

○第一部、二部を通しての参加個人。

国民年金から

サラリーマンの奥さんへ

八月二十七日から九月九日まで、テレビで「サラリーマンの奥さんオレンジ色の年金手帳をもらいましたか」のコマーシャルが流れましたが、すでに第三号被保険者の届出をされた方は役場年金係で保管してあります。

まだ届出が済んでいない方は、なるべく早く届出して下さい。詳しいことは、役場年金係
☎④1211 内線155
⑤203303
にお尋ねください。

をお願いします。

参加経費 四、五〇〇円(第一、二部分)

なお、詳しくは東金青年の家にお問い合わせください。

県国際交流協会

会員募集

千葉県国際交流協会は、国際県千葉を築き、県民の福祉と文化の向上に寄与することを目的とし、文化・学術・スポーツ・経済等幅広い分野における国際交流の推進をめざしています。

会員の資格
県内に居住もしくは勤務する個人。

行政 人権

心配ごとの 相談所を開きます。

日時 10月14日
10:00～15:00
(特設人権相談)

日時 10月15日
13:30～15:30
(行政、人権、心配ごと
合同相談)

場所はいずれも町民会館
なお、電話でのご相談も
受付します。

☎4-1358
⑤545-01

薬と健康の週間

十月十七日～二十三日

薬は、保健衛生上極めて大きな役割を果たしており、私たちの生活に欠かすことのできない大切なものです。しかし、使用方法を誤ると、重大な危害を招くことがあります。

「薬と健康の週間」は、薬のもつ特質やその使用取扱い、薬剤師の役割などを正しく認識する機会として実施されます。

県では、この週間を記念して、記念講演、映画、薬事功労者の表彰、薬事相談など各種の行事を予定しています。お気軽にご参加ください。

なお、薬事相談は、千葉消費生活センターで薬事アドバイザ

ーが薬や化粧品についての相談に応じます。
日時 十月二十二日午後一時～
場所 セントラルプラザ七階セントラルホール
詳しいことは県庁薬務課(0472②2618)へお問い合わせください。

「魔の薬」には 手を出すな!

「疲労回復に効く」「強精剤」というのは真つ赤なウソ。麻薬・覚せい剤は、あなたの人生を台無しにします。

麻薬・覚せい剤撲滅運動
10月1日～11月30日